

## 九州林政連絡協議会開く

十四日(日)の要望等事項頂等を決定する

六月六日シーサイドホテル屋久島で、第七八回九州林政連絡協議会が開かれました。この協議会は、国有林と民有林の連携を図ることを目的として、年二回開いているもので、今回は九州・沖縄の林業関係機関の代表約五十人が出席しました。

会議は、本郷企画調整室長の司会で始まり、協議会会長の林本宮林局長は、「林業をとりまく情勢としまして、山村の衰退、林業従事者の減少、木材価格の長期低迷等が続いている中で、林業・木材産業、山村問題の行政、研究等に携わる者にとつて緊急かつ重要な問題が山積みしています。また、九州においては、相次ぐ風水害の後遺症や異常渇水問題に伴う森林整備、木材の安定供給や需要拡大、緑基金等独自の課題も多くかかえています。流域管理システムは四年目を迎え、実践段階にあります。さらにその推進を図る上でこの協議会の意義と今日的役割は益々大きくなっています。」と挨拶しました。

続いて、鹿児島県林務水産部長、林野庁造林保全課長が挨拶したあと、議案の審議に入り、森林整備事業計画の推進と投資額の確保等、九州地



また、管林局から、国有林と民有林の連携を一層密にしていくため、①森林の流域管

### 林局長が職員を激励

九州林政連絡協議会に出席のため屋久島を訪れた林本宮林局長は、六月五日保全センターに立寄り、「保全センターはスターとしたばかりで、いろいろと苦労も多

### 屋久島の植物



サツキ

県下では屋久島だけ自生する常緑または落葉生のかん木で、枝をよく分岐する。高さは六十〜一〇〇cm、葉はやや厚く、花は大きく紅紫色で五裂し、上面に濃紅紫色の斑点がある。梅雨期に白谷雲水峽をはじめ島内の渓流沿のいたるところに咲いています。

域が当面している十四項目の「国の予算、制度、施策に関する要望事項」をまとめ、林野庁等へ陳情することを決めました。

### ふるさとでの国有林を学ぶ

小島調整官が講義

六月十二日屋久島高校武道館において、屋久島高校二年生九七名を対象に、屋久島の国有林について理解を深めてもらうため学習会を行いました。

この学習会は、七月十二日から十四日に行われる同校生

「ヤクスギランドを美しくする会」総会と、「白谷地区保護管理協議会」通常総会が

### 白然心休養林松心会終わる

過日開かれました。



両総会では、屋久島自然休養林の保護・管理事業を積極的に進めていくために、各会員から活発な意見が出され、今後とも国、県、町、地元関係団体の協力を確認し合いました。また、白谷雲水峽の整備協力金についても、国の方針が了承されました。

### 治山工事

入札実施

六月二七日、熊本管林局で第三回治山工事の入札が実施されました。当センター関係分はつぎのとおりでした。

- ・宮之浦岳国有林二二七林班復旧治山(谷止工四四七m)
- ・黒味国有林三五林班復旧治山(谷止工三二七m)



山についての心がまえ、小杉谷の歴史等についての講義を行いました。

保全センターでは、今後も要請があれば、このような学習会に協力していくことにしています。